

協同の力で実践! 身近なSDGs

「SDGs(エスディージーズ)」という言葉をよく耳にするようになりました。地球に住む全ての人が安心して暮らせるように、国際連合(国連)が2030年までに達成しようと掲げた共通目標を指します。「誰一人取り残さない」をキーワードに、世界各国で様々な取り組みが進められていますが、実はこれまでのJA事業活動はSDGsにつながっているものばかりです。



JAグループ「みんなのよい食プロジェクト」のマスコットキャラクター「笑味ちゃん」の新デザイン、「SDGs 笑味ちゃん」



協同組合は重要な位置づけ

協同組合の精神である「一人は万人のために、万人は一人のために」は、「誰一人取り残さない」という行動理念を掲げるSDGsと非常に近い関係にあります。JA事業活動は食と農を基軸にした組織ですが、総合事業も展開しており、すべての目標に貢献できる可能性が高いと言われています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略で、2015年に国連サミットで採択された国際目標。経済・社会・環境の3つのバランスがとれた社会を目指すための目標(ゴール)が17個と、それを達成するための169個のターゲット(達成基準)から構成されています。

訪問活動等で出された意見・要望

支店統廃合に関すること

Q.店舗が無くなると不便になる。

A. 統合店舗へエリア別に複合渉外担当を配置し、きめ細やかな巡回訪問活動を実施することにより、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズ・相談に対応してまいります。お気軽に店舗窓口までご連絡ください。

ATMが廃止になる店舗につきましては、ご不便をおかけしますが、地域の提携ATM(セブン銀行、ローソン、ゆうちょ銀行等)の利用をお願いいたします。また、地域によっては貯金の入出金や記帳、各種相談機能を有した移動金融店舗車を導入して対応いたします。

事業(信用・共済・経済)に関すること

Q.集金業務廃止について。

A. 渉外活動における現金のお取り扱いについて、令和3年2月末までに廃止することいたしました。組合員・利用者の皆さまにはご不便をおかけいたします。現金のお取扱いは致しませんが、通帳記帳、定期貯金・定期積金の満期手続等については、従来通り対応いたします。

Q.認知症者に対する払い出しについて。

A. 後見人制度の活用を促すなどの取り組みを行っています。全国銀行協会は、戸籍抄本などで家族関係が証明され、施設や医療機関の請求書で使途が確認できれば、口座からお金を引き出せるよう業界統一の対応を促す予定です。

その他

Q.令和3年カレンダーについて。

A. 今年のカレンダーについては、JAの自己改革の取り組みや農畜産物の紹介、営農指導員の連絡先等を記載したオリジナルカレンダーとして作成しましたが、賛否両論ご意見を賜っております。次回作成の参考にさせて頂き検討してまいります。

Q.広報誌の納期時期について。

A. 各支店への納品を前月の25日までと設定し、月初には確実に配布できる体制にすることを広報会議にて決定し、改善を図ってまいります。